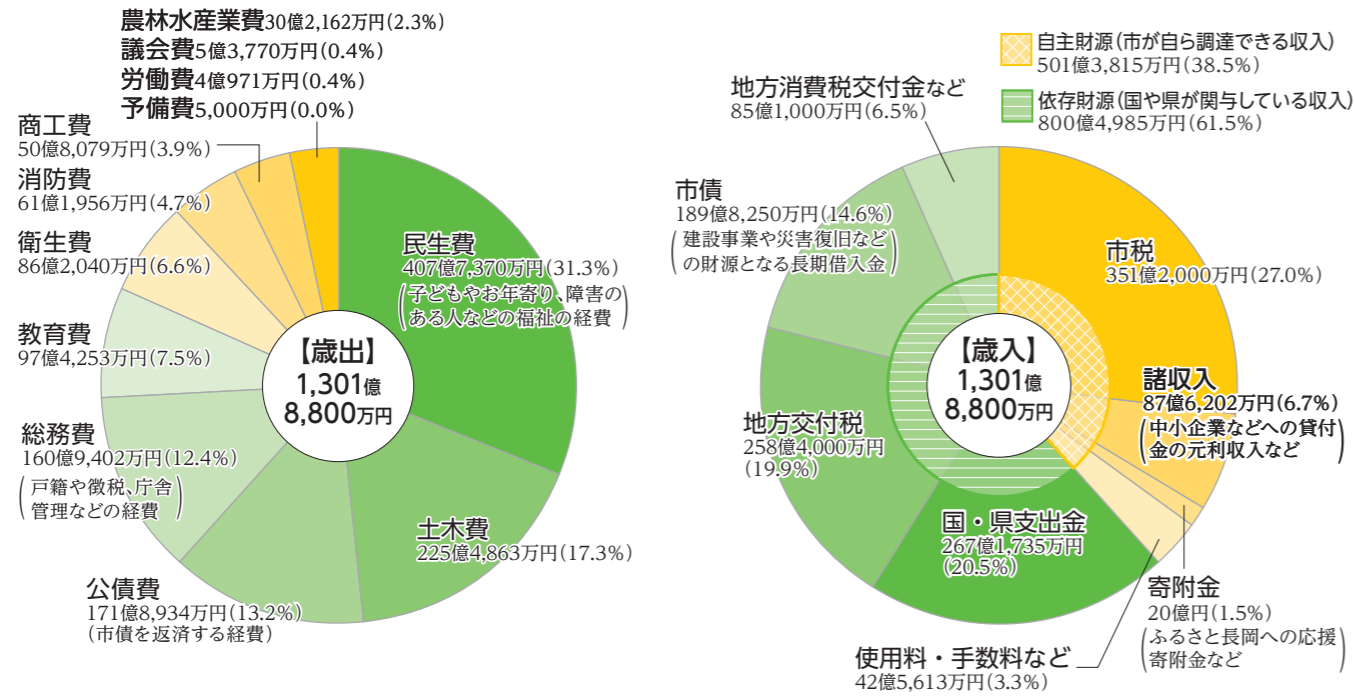


予算の状況



一般会計は
1,301億8,800万円
(前年度比0.7%減)

特別会計 555億9,540万円

特定の収入(保険料や使用料など)で支出を賄います。

国民健康保険	236億7,800万円
国保寺泊診療所	8,390万円
後期高齢者医療	30億7,100万円
介護保険	284億870万円
診療所(小国・山古志)	3億830万円
浄化槽整備	4,550万円

企業会計 299億7,230万円

市が企業として経営し支出は収益で賄います。

下水道	186億8,760万円
水道	103億6,730万円
簡易水道	9億1,740万円

総額は
一般会計+特別会計+企業会計=
2,157億5,570万円

※一般会計において、国の補正予算に伴い、当初予算議決後に学校施設整備予算の一部を令和2年度に前倒しました

直面する危機から市民を守り、
暮らしやすく
選ばれるまちに



令和3年度 予算

当初予算が決まりました。
予算の骨格をお知らせします。
図財政課 ☎39・2209

令和3年度は、引き続き新型コロナウイルスの感染拡大防止に全力を尽くします。併せて、「危機に対応したまちづくり」「安心して暮らせるまちづくり」「地方分散の受け皿づくり」を行います。

最重要課題の新型コロナウイルス感染症の対応のほか、水害などの自然災害への備えや鳥獣被害対策を強化します。

安心して市民が暮らせるよう、地域共生社会の実現と共助への支援とともに、医療・福祉の充実と健康づくり、子育て支援のさらなる充実を図ります。

また、未来への投資と地方分散の受け皿づくりとして、企業誘致と移住・定住を促進させます。「選ばれるまち」としての環境づくりやイノベーションの推進で、地域産業の活性化につなげます。そして、人材育成や教育環境の整備のほか、カーボ

ンニュートラルに向けて、新たな取り組みを進めます。

これらの実現のため、持続可能な行財政運営プランに基づく多様な財源の確保や行政サービスの最適化・高質化などに取り組みます。

次代を担う若者や新しいことに挑戦する企業から「選ばれるまち」を目指し、「新しい米百俵」の取り組みを市民のみなさんと共に進めていきます。



重点施策 4本の柱

- 1 危機管理
- 2 市民生活の安定
- 3 成長への政策
- 4 持続可能な行財政運営

予算書は、アオーレ長岡情報ラウンジ、各支所の情報閲覧コーナーなどでご覧いただけます